

PreTNF(Precede TNF) Reference

Version. 2015.04.07

Tabito Kazeno(<http://tokimi.sylphid.jp/>)

はじめに

このドキュメントはPreTNFについて記載したリファレンスマニュアルとなっています。

PreTNFは、必要最小限の情報を埋め込むことで煩雑なTNFを記述しなくても文庫本作成ツール・威沙を扱えるようにする記述方式です。

基本的にただのテキストファイルですが、必要最小限の記述でTNFを使わなくてもおおよその作業が出来るようになっています。

なお、後方互換性のため、旧来の記号記述方式も続けてサポートしており、現在のバージョンでは更に『#～～#』記号を使った拡張記述形式をサポートするようになりました。

このため、記述例では『英単語版』『日本語版』『記号版』の最大3パターンの記述方式を示している場合があります。

なお、TNFについてはTNFリファレンスマニュアルを参照してください。

項目	内容
記述名	記述方式を示しています。 #ALPHABET# 又は #日本語# もしくは『+』や『-』などの記号となっています。
用途	使用用途及び適用箇所を示します。
記述例	実際に記述した場合の例を示しています。
変換例	TNFに変換した場合の変換例を示しています。

目次

1	文章情報系.....	4
1-1	タイトル指定：#TITLE# or #タイトル# or -.....	4
1-2	巻数指定：#VOLUME# or #巻数# or \$.....	4
1-3	筆者名指定：#WRITER# or #筆者# or +.....	4
1-4	筆者URL指定：#WRITER:URL# or #筆者:URL#.....	5
1-5	筆者メールアドレス指定：#WRITER:MAIL# or #筆者:MAIL#.....	5
1-6	絵師名指定：#ILLUSTRATOR# or #絵師#.....	5
1-7	絵師URL指定：#ILLUSTRATOR:URL# or #絵師:URL#.....	5
1-8	絵師メールアドレス指定：#ILLUSTRATOR:MAIL# or #絵師:MAIL#.....	6
1-9	サークル名指定：#CIRCLE# or #サークル#.....	6
1-10	協力者指定：#THANKS# or #協力#.....	6
1-11	改版履歴：#EDITION# or #改版履歴#.....	7
1-12	表紙指定：#COVER# or #表紙#.....	7
1-13	中表紙指定：#MIDDLECOVER# or #中表紙#.....	7
1-14	口絵指定：#FRONTISPIECE# or #口絵#.....	8
1-15	裏表紙指定：#BACKCOVER# or #裏表紙#.....	8
1-16	本文開始・終了：#START# or #開始#・#END# or #終了#.....	8
1-17	コメントアウト：!.....	9
2	レイアウト系.....	10
2-1	章立て：#CHAPTER# or #章# or (* and %).....	10
2-2	改ページ：#NEWPAGE# or #改頁# or 改ページ# or :.....	10
2-3	改段：#NEWSTEP# or #改段#.....	10
2-4	挿絵：#IMG:L# or #挿絵:左#・#IMG:R# or #挿絵:右#・#IMG:N# or #挿絵:次#.....	11
2-5	ラインセンターリング：#CENTER# or #中央配置# or #中央#.....	11
2-6	地付き：#UNDER# or #地付き#.....	11
2-7	ページセンターリング：#中央配置:開始# or {・#中央配置:終了# or }.....	12
3	文字列変換系.....	13
3-1	実態参照変換：< >.....	13
3-2	ルビ変換：[~ ~] or [~~] or ~~《~~》 or ~~《~~》.....	13
3-3	強調：;.....	13
3-4	傍点：“~~”.....	14
3-5	傍線：’~~’.....	14
3-6	感嘆符：! ? !? !! !? !!.....	14
3-7	引用符変換：“~~” or “~~”.....	14
3-8	連続約物：「「~~」」 or 『『~~』』.....	15
3-9	――（ダッシュ）変換：――.....	15
3-10	改行：[CRLF].....	15

1 文章情報系

文章情報系簡易タグは基本的に行頭に記述する必要があります。

1-1 タイトル指定 : #TITLE# or #タイトル# or -

■ 用途

タイトルを指定します。

指定した内容は、中表紙・奥付・右ページ上などに適用されます。

■ 例

```
#TITLE# 夢の残照
    or
#タイトル# 夢の残照
    or
-夢の残照
```

■ 変換例

```
<title>夢の残照</title>
```

1-2 巻数指定 : #VOLUME# or #巻数# or \$

■ 用途

巻数を指定します。

指定した内容は、中表紙・奥付などに適用されます。

■ 例

```
#VOLUME# 夢の残照
    or
#巻数# 夢の残照
    or
$夢の残照
```

■ 変換例

```
<volume>夢の残照</volume>
```

1-3 筆者名指定 : #WRITER# or #筆者# or +

■ 用途

筆者名を指定します。

指定した内容は、中表紙・奥付などに適用されます。

■ 例

```
#WRITER# どこぞの誰か
    or
#筆者# どこぞの誰か
    or
+どこぞの誰か
```

■ 変換例

```
<writer>どこぞの誰か</writer>
```

1-4 筆者URL指定 : #WRITER:URL# or #筆者:URL#

■ 用途

筆者のサイトURLを指定します。
指定した内容は、奥付などに適用されます。

■ 例

```
#WRITER:URL# http://writer.sample.jp/
or
#筆者:URL# http://writer.sample.jp/
```

■ 変換例

```
<url>http://writer.sample.jp/</url>
```

1-5 筆者メールアドレス指定 : #WRITER:MAIL# or #筆者:MAIL#

■ 用途

筆者のメールアドレスを指定します。
指定した内容は、奥付などに適用されます。

■ 例

```
#WRITER:MAIL# writer@sample.jp
or
#筆者:MAIL# writer@sample.jp
```

■ 変換例

```
<mail>writer@sample.jp</mail>
```

1-6 絵師名指定 : #ILLUSTRATOR# or #絵師#

■ 用途

絵師名を指定します。
指定した内容は、イラストレータ名ページ・奥付などに適用されます。

■ 例

```
#ILLUSTRATOR# だこぞの誰か
or
#絵師# だこぞの誰か
```

■ 変換例

```
<illustrator>だこぞの誰か</illustrator>
```

1-7 絵師URL指定 : #ILLUSTRATOR:URL# or #絵師:URL#

■ 用途

絵師のサイトURLを指定します。
指定した内容は、奥付などに適用されます。

■ 例

```
#ILLUSTRATOR:URL# http://illustrator.sample.jp/
or
#絵師:URL# http://illustrator.sample.jp/
```

■ 変換例

```
<iurl>http://illustrator.sample.jp/</iurl>
```

1-8 絵師メールアドレス指定：#ILLUSTRATOR:MAIL# or #絵師:MAIL#

■ 用途

絵師のメールアドレスを指定します。
指定した内容は、奥付などに適用されます。

■ 例

```
#ILLUSTRATOR:MAIL# illustrator@sample.jp
or
#絵師:MAIL# illustrator@sample.jp
```

■ 変換例

```
<imail>illustrator@sample.jp</imail>
```

1-9 サークル名指定：#CIRCLE# or #サークル#

■ 用途

サークル名を指定します。
指定した内容は、中表紙・奥付などに適用されます。

■ 例

```
#CIRCLE# 無名サークル
or
#サークル# 無名サークル
```

■ 変換例

```
<circle>無名サークル</circle>
```

1-10 協力者指定：#THANKS# or #協力#

■ 用途

協力者（いわゆるスペシャルサンクス）を列挙します。
指定した内容は、奥付などに適用されます。

■ 例

```
#THANKS# スーパーマン
#THANKS# スペシャルユーザ
or
#協力# スーパーマン
#協力# スペシャルユーザ
```

■ 変換例

```
<thanks>スーパーマン </thanks>
<thanks>スペシャルユーザ</thanks>
```

1-11 改版履歴：#EDITION# or #改版履歴#

■ 用途

改版履歴を指定します。

指定した内容は、奥付などに適用されます。

なお、この指定が一つもない場合は自動的に変換日付を初版として生成します。

■ 例

```
#EDITION# 2011年 2月13日 初版
#EDITION# 2011年 4月21日 サンプル版
or
#改版履歴# 2011年 2月13日 初版
#改版履歴# 2011年 4月21日 サンプル版
```

■ 変換例

```
<edition>2011年 2月13日 初版 </edition>
<edition>2011年 4月21日 サンプル版 </edition>
```

1-12 表紙指定：#COVER# or #表紙#

■ 用途

表紙画像を指定します。

『電子書籍向け』出力設定時に適用され、全てのページの一番最初に配置されます。

■ 例

```
#COVER# cover_01.jpg
or
#表紙# cover_01.jpg
```

■ 変換例

```
<cover src="cover_01.jpg"/>
```

1-13 中表紙指定：#MIDDLECOVER# or #中表紙#

■ 用途

中表紙の背景画像を指定します。

指定した内容は、中表紙に適用されます。

■ 例

```
#MIDDLECOVER# middlecover.jpg
or
#中表紙# middlecover.jpg
```

■ 変換例

```
<cover type="middle" src="middlecover.jpg"/>
```

1-14 口絵指定：#FRONTISPIECE# or #口絵#

■ 用途

口絵を指定します。

『電子書籍向け』出力設定時に適用され、表紙がある場合はその次以降のページに配置されます。

■ 例

```
#FRONTISPIECE# frontspiece_01.jpg
#FRONTISPIECE# frontspiece_02.jpg
    or
#口絵# frontspiece_01.jpg
#口絵# frontspiece_02.jpg
```

■ 変換例

```
<frontspiece src="frontspiece_01.jpg" />
<frontspiece src="frontspiece_02.jpg" />
```

1-15 裏表紙指定：#BACKCOVER# or #裏表紙#

■ 用途

裏表紙画像を指定します。

『電子書籍向け』出力設定時に適用され、全てのページの一番最後に配置されます。

■ 例

```
#BACKCOVER# backcover_01.jpg
    or
#裏表紙# backcover_01.jpg
```

■ 変換例

```
<cover type="back" src="backcover_01.jpg" />
```

1-16 本文開始・終了：#START# or #開始#・#END# or #終了#

■ 用途

本文の開始～終了位置を指定します。

この指定前後では、文章情報系指定以外の文字列は無視されます。

(なんらかの文字があっても、出力されるTNFには反映されません)

この指定がなくてもPreTNFは機能しますが、前後に不要な改行や変換がかかる場合があります。

■ 例

```
本文以外の話。
#START#

本文

#END#
本文が終わっていますが、それ以外の話。
    or
本文以外の話。
#開始#

本文

#終了#
本文が終わっていますが、それ以外の話。
```

■ 変換例

```
~
本文
~
```

1-17 コメントアウト:!

■ 用途

コメントアウトします。

TNF上ではコメントとして残りますが、PDFの最終出力には反映されません。

■ 例

```
! 本文には書けないよ!
```

■ 変換例

```
<!-- 本文には書けないよ! -->
```

2 レイアウト系

2-1 章立て : #CHAPTER# or #章# or (* and %)

■ 用途

章立てを指定します。

ページタイトル・目次・大サイズフォントの章名が付加されます。

なお記号形式ではページタイトル指定(*)と目次指定(%)が別個となっています。

■ 例

```
#CHAPTER# 第一話
  or
#章# 第一話
  or
*第一話
%第一話
```

■ 変換例

```
<index>第一話</inde>><page_title>第一話</page_title><font name="chapter">第一話</font>
```

2-2 改ページ : #NEWPAGE# or #改頁# or 改ページ# or :

■ 用途

改ページします。なお段組み構成の場合も改ページします。

■ 例

```
#NEWPAGE#
  or
#改頁#
  or
#改ページ#
  or
:
```

■ 変換例

```
<newpage/>
```

2-3 改段 : #NEWSTEP# or #改段#

■ 用途

改段します。なお、段組み構成ではない場合は改ページと同等です。

■ 例

```
#NEWSTEP#
  or
#改段#
```

■ 変換例

```
<newstep/>
```

2-4 挿絵 : #IMG:L# or #挿絵:左#・#IMG:R# or #挿絵:右#・#IMG:N# or #挿絵:次#

■ 用途

挿絵及び配置を指定します。

L(左) or R(右) or N(次)のオプションがあり、挿絵をどのページに設定するかを指定します。

■ 例

```
#IMG:R# 04_mikoto_50_03.jpg
#IMG:L# 05_kiss_60_01.jpg
#IMG:N# akira_cover_back.jpg
or
#挿絵:右# 04_mikoto_50_03.jpg
#挿絵:左# 05_kiss_60_01.jpg
#挿絵:次# akira_cover_back.jpg
```

■ 変換例

```



```

2-5 ラインセンターリング : #CENTER# or #中央配置# or #中央#

■ 用途

行中の中心位置に文字列を配置します。

■ 例

```
#CENTER# ※ ※ ※
or
#中央配置# ※ ※ ※
or
#中央# ※ ※ ※
```

■ 変換例

```
<center>※ ※ ※</center>
```

2-6 地付き : #UNDER# or #地付き#

■ 用途

指定した文字列を地付きにします。

■ 例

```
#UNDER# 二〇一四年 三月一三日 どこぞの誰か
or
#地付き# 二〇一四年 三月一三日 どこぞの誰か
```

■ 変換例

```
<under>二〇一四年 三月一三日 どこぞの誰か</under>
```

2-7 ページセンターリング : #中央配置:開始# or { · #中央配置:終了# or }

■ 用途

囲まれた範囲をページ中央に配置します。

■ 例

```
#中央配置:開始#
これが本文です。
こちらが本文です。
本文と思われるものです。
#中央配置:終了#
    or
{
これが本文です。
こちらが本文です。
本文と思われるものです。
}
```

■ 変換例

```
<center_page>
これが本文です。~
こちらが本文です。~
本文と思われるものです。~
</center_page>
```

3 文字列変換系

3-1 実態参照変換 : < >

■ 用途

”<”及び”>”を実態参照へ変換します。

< ⇒ <

> ⇒ >

※ タグ文字と区別させるために行っています。

■ 例

```
<string>強調タグ</string>
```

■ 変換例

```
&lt;string&gt;強調タグ&lt;/string&gt;
```

3-2 ルビ変換 : [〜|〜] or [〜〜] or |〜〜 《〜〜》 or |〜〜 《〜〜》

■ 用途

文字列中にあるルビ指定を変換します。

[ベース文字|ルビ] or [ベース文字] もしくは |ベース文字 《ルビ》 のいずれかの形式を使用できます。

なお、『[ベース文字]』の場合は、これ以前に同一のベース文字で『[ベース文字|ルビ]』が指定されている必要があり、またrubymap機能がonになっている必要があります。

■ 例

```
[熾天降臨術式|セラフィックアーバレスト]
[熾天降臨術式]
|熾天降臨術式 《セラフィックアーバレスト》
```

■ 変換例

```
<rubymap base="熾天降臨術式" text="セラフィックアーバレスト" render="every" balance="on"/>
<ruby>熾天降臨術式</ruby>
```

3-3 強調 : ;

■ 用途

フォントサイズを拡大します。

※ 行頭に指定する必要があります。

■ 例

```
;強い調べ
```

■ 変換例

```
<font name="big">強い調べ</font>
```

3-4 傍点：“～～”

■ 用途

ダブルクォーテーション (“～～”) で囲まれた範囲に傍点を付与します。

■ 例

”傍点傍点”

■ 変換例

<stress>傍点傍点</stress>

3-5 傍線：’～～’

■ 用途

シングルクォーテーション (’～～’) で囲まれた範囲に傍線を付与します。

■ 例

’傍線傍線’

■ 変換例

<sideline type="line">傍線傍線</sideline>

3-6 感嘆符：! ? !? !! !? !!

■ 用途

『!? or !! or ?!』や『!? or !! or ?!』を縦中横に変換します。

また単独の『!』及び『?』については、通常の英文のように横倒しされることなく、縦配置のままになります。

■ 例

「こ、これは!?’

「じ、地雷だあ-----っ!!!’

「に、逃げろおおおお!’

■ 変換例

「こ、これは<double>!?’</double>’

「じ、地雷だあ-----っ<double>!!’</double>’

「に、逃げろおおおお<alphabet type="vertical">!</alphabet>’

3-7 引用符変換：“～～” or “～～”

■ 用途

全角ダブルクォーテーション (“～～”) 及び “～～”) を縦書き用の `～～、へ変換します。

■ 例

”縦書きダブルクォーテーション”

■ 変換例

`縦書きダブルクォーテーション、

3-8 連続約物：「「～～」」 or 『『～～』』

■ 用途

”「「や”””、”『『”、”』』”などの約物が連続する場合、トラッキング処理を行い、字詰を行います。

■ 例

「「そ、そんなっ！」」

■ 変換例

<tracking>「「</tracking>そ、そんなっ!<tracking>」」</tracking>

3-9 ——（ダッシュ）変換：——

■ 用途

ダッシュ文字『一』を空白文字及び取消線に置き換えます。

これはフォントによって『一』文字間に隙間が空いてしまい、見栄えが良くないことに対する対処です。

なお、威沙の『詳細設定』からこの変換をOFFにすることも出来ます。

■ 例

「——で、それは本当のことなのかしら？」

■ 変換例

「<strike type="single"> </strike><strike type="single"> </strike>で、それは本当のことなのかしら？」

3-10 改行：[CRLF]

■ 用途

改行は`及び改行に変換されます。

■ 例

改行例文一行目
改行例文二行目
改行例文三行目

■ 変換例

改行例文一行目`
改行例文二行目`
改行例文三行目`